男女共同参画センター"いこ~る"プラス

《令和7年10月号》





男女共同参画センター"いこ〜る"プラス(JR長岡京駅直結 長岡京市立総合交流センター6F)は、男女共同参画に関する約1,600冊の図書を貸出しています。

ぜひご利用ください!



男女共同参画講座

10月24日(金)開催 「人が支えあうということ ~ 男性介護者から考えるジェンダー平等~」



新着 10

10/24講座講師の本

男が介護する 家族のケアの実態と支援の取り組み

津止正敏/著中央公論新社/刊

家族を介護する夫や息子などはすでに100万人を突破。ケアの実態を明らかにし、 介護者が集う各地のコミュニティの活動を紹介する。



新着

リタイアしてからの男の楽しい家事 15日間プログラム"はじめての感動家事体験"

神沼克伊・上田真梨子・倉島美佐子/著ロギカ書房/刊

リタイアしてからの後半人生。生き生きと生活していこうではありませんか。さあ!始めてみよう男の家事。意外と楽しい。失敗は成功のもと。"はじめての感動家事体験"がいっぱい!!



自慢話でも武勇伝でもない「一般男性」の話から見えた 生きづらさと男らしさのこと

清田隆之/著 扶桑社/刊

「男の考えていることはよくわからない」のか?「感情の言語化」と「弱さの開示」の先にあるものとは?劣等感、権力欲、マウンティング、ホモソーシャル、処女信仰、ED、DV etc。見たくなかった自分と向き合った男たちの、切実な「自分語り」の記録。



どうして男はそうなんだろうか会議いろいろ語り合って見えてきた「これからの男」のこと

澁谷知美·清田隆之/編集 筑摩書房/刊

男性の「現在」をめぐって、澁谷知美さん(社会学者)と清田隆之さん(ライター、「桃山商事」代表)が聞き手となり、ゲストたちとあれこれ語り合う。そこから見えてきた、「これからの男」とは?



家事でモメない部屋づくり

三木智有/著 ディスカヴァー・トゥエンティワン/刊

不公平な家事はもうやめよう。夫も子どもも自分で動く!家事シェア・モヨウ替え術。 家事分担のことでしょっちゅうモメる、片づけても片づけても、すぐに散らかる、家が狭く て、いまいちリラックスできない、子どもにとって居心地のいい部屋がわからない、本当は、 もっと家族とコミュニケーションがとりたい・・・この悩み、「モヨウ替え」で解決できます!





パープル&オレンジリボンプロジェクト2025

11月17日(月)開催 「身近にあるDVとは? ~改正DV法から見えるもの~」



11/17 講座講師の推薦本

心的外傷と回復

ジュディス・L・ハーマン/著 みすず書房/刊

レイプ、児童虐待、ホロコースト、家庭内暴力、戦闘参加帰還兵など、具体的な様々な症例を通して、トラウマの諸相とその治療のあり方を描く。心の傷とその癒しに関する研究の進むアメリカにおいて、最も代表的な著作とされている。 ※本書は長岡京市立図書館所蔵

モラル・ハラスメント 人を借っかずにはいられない マリー・フランス・イルゴイエンヌ 高野後[第]

11/17 講座講師の推薦本

モラル・ハラスメント 人を傷つけずにはいられない

マリー=フランスイルゴイエンヌ/著紀伊國屋書店/刊

言葉や態度によって、巧妙に人の心を傷つける精神的な暴力=モラル・ハラスメント。家庭や職場で日常的に行われる、この「見えない暴力」は、相手の精神状態をしだいに不安定なものにし、ひどい場合は自殺に追い込むという。人間関係に悩むことの多い現代人にとって必読の書である。



共依存

苦しいけれど、離れられない(新装版)



信田さよ子/著朝日新聞出版/刊

DVやアルコール・ギャンブル依存、引きこもりの息子と母、いつもダメ男を選んでしまう女性・・・・。問題を起こす人を抱え込むことは愛であったはずなのに。なぜ事態は悪化してしまうのだろう。家族関係に困ったとき、「共依存」という言葉は解決のためのヒントを与えてくれる。新装版に寄せて、田房永子氏が解説を寄稿。



モラハラ夫の精神的支配から抜け出す方法 アつのワークで「自分らしさ」を取り戻す

新着

福山れい/著

日本能率協会マネジメントセンター/刊

うちの夫はモラハラ?第一歩を踏み出すには?重要なのは、精神的な依存から抜けだし 「本来の自分」を取り戻すこと。"元当事者"の公認心理師が教える一冊です。



DV後遺症に苦しむ母と子どもたち 家族「面前」暴力の深層

林美保子/著さくら舎/刊

| 水灰·曲的] 泰刀以木盾 |

苦しみは暴力の後からやってくる! 心と脳を蝕まれた母子に現れるフラッシュバック、自律神経失調、感情鈍麻、ひきこもり・・・・・。DV後遺症の理解から自分を取り戻す第一歩がはじまる!

情報コーナーの利用について

貸出:1人2冊まで、2週間(延長可)

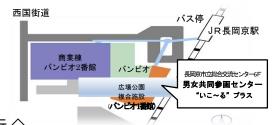
対象:長岡京市在住・在勤・在学の人

※図書の貸出しには

「情報利用者カード」の登録が必要です。

カードの登録には、運転免許証など、

本人確認が出来るものをお持ちください。



◇編集・発行◇

・ 長岡京市男女共同参画センター"いこ〜る"プラス 〒 617-0833 京都府長岡京市神足2丁目3番1号 長岡京市立総合交流センター6階 TEL 075-963-5501 FAX 075-963-5521 → ■

E-mail: danjo-c@city.nagaokakyo.lg.jp 開館時間: 午前9時~午後5時(日・祝を除く)